



保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援をいただきまして、ありがとうございます。

第1回学校評価のアンケートにご協力をいただきましてありがとうございました。保護者の皆様からのご意見を受け止め、今後の教育活動に生かして参りたいと思います。同時期に実施しました児童、教職員のアンケート結果とあわせ、学校運営協議会の中で協議をしました。改善に向けた方策等をまとめましたので、ご覧いただけますようお願いいたします。



1 考察及び改善に向けての方策について

(1) スタディブラッシュアッププラン

項目1、2については、概ね高い評価をいただいています。児童は進んで学習に取り組み、授業の内容を理解しているということ、また、ICTの活用に積極的に取り組むことで、教職員が学力向上を目指した授業づくりに努め工夫している成果と捉えます。項目3及び4については、児童の思考力・表現力の向上や家庭学習の習慣化について、発達段階を踏まえつつ求められる資質能力を高めるためさらに検討しているところです。

(2) ウォームハートプラン

項目6の「元気なあいさつ」については、児童の評価と、保護者の評価に大きな隔たりがあり、児童は、「頑張っている、できている」と考えているものの、保護者の皆様の多くはもっと頑張ってもらいたいと願っているようです。信頼関係を築き、良好なコミュニケーションを育むための基盤となるあいさつの大切さについて、学校とご家庭で連携し、あいさつの心地よさを経験できる機会を増やしていきたいと考えます。また、いじめの未然防止や人権意識を育むために、児童主体の活動を大切にしながら、多様性を尊重する態度の醸成に努めていきます。

(3) ヘルス&セーフティプラン

項目18の「健康や安全」についての評価は高かったものの、項目13については、児童の評価と、保護者の評価に大きな差があり、学校での活動を家庭生活に生かすことにつながっていないと捉えます。掃除や整理整頓には、時間の節約、集中力の向上、安全性の確保など、多くのメリットがあります。物理的な空間をきれいに保つだけでなく、心身の健康や効率的な生活を送るための重要な習慣です。学校で学んだことを実生活での体験と結びつける視点で話し合い等を行い、基本的生活習慣の定着と自己管理能力の育成に努めていきます。

(4) パートナーシッププラン

「開かれた学校づくり」に関する項目19及び21が高い評価をいただいたことは、本校教育目標実現に向けた着実な歩みの成果と感じます。今後も学校と社会とが連携・協働した教育活動の充実を重視して参ります。しかし、項目23・24については、保護者回答で「あまりそう思わない」「わからない」が目立ちました。学校生活の様々な場面で、日々の小さな成功体験を積み重ねる活動、お互いの良いところを認め合う活動、主体的な選択や意見表明の機会を増やす活動など、自己肯定感や自己有用感を高める教育活動をさらに進めていきます。そして、児童のがんばりやよいところを保護者の皆様と共有し、認め励ましていけるようにすることが大切であると考えています。

2 保護者の皆様からのご意見(記述の中で複数見られた課題)

改善内容	対応策
○学力向上について	・探究的な学びの実践 ・ICT 機器の効果的な(学習の目的を達成するための手段としての)活用
○運動会について	・保護者アンケートの実施 ・実施日、日程についての再検討 ・各学年の発達段階に応じた種目や内容の精選
○安心・安全な環境づくりについて	・児童の登校後の門扉や昇降口の閉鎖 ・児童の心に寄り添う指導 ・児童主体となる行事や委員会活動、係活動の充実
○体験的学習について	・「もっと知りたい」という意欲をもち、自ら課題を見つけ解決していく「学ぶ楽しさ」を実感できる学習活動の実施 ・地域の人材や地域資源を活用した本物にふれる体験活動の実施
○登校時の見守り	・立哨ボランティアの進め方についての検討 ※3 学校運営委員会熟議より参照

この他にも貴重なご意見をいただいております。掲載できなかったご意見やご提案につきましても、よりよい学校づくりを進めるうえでの参考にさせていただきます。

3 学校運営委員会熟議より ～立哨ボランティアの参加促進について～

(1)11月の立哨ボランティア状況の確認(11月20日現在)

11月の状況(11月20日現在)	・1日に必要なボランティア数 14 人
① 登校日 13 日	・13 日間に必要なボランティア数 182 人に対して参加した数 150 人(82%)
② 立哨が埋まらなかった日 11 日	・参加した 150 人の中で、2 回以上繰り返し参加している数 58 人(リピート率が 38%)
③ 達成率 150 人/182 人(82%)	
④ 参加者リピート率 58 人/150 人(38%)	

◎参加している人の約 40%が繰り返し立哨ボランティアに参加することでなんとか現状を維持しており、安全な登校のためにより多くの参加者が必要である。

(2)運営委員の意見・改善案として

- ・パスワードの用紙を再度配付し、立哨ボランティアサイトから参加する啓発活動を継続する
- ・学校創立して 8 年が経過し、地域へ活動を広げる(コミュニティの成熟)
- ・ボランティアの方に、感謝の気持ちが伝えられる子供たちを育てる
- ・当番に戻すことが難しいため、参加回数をルールとして設ける

学校としては、これらの意見を踏まえ、全保護者に個別のパスワードを再発行する計画をしております。また、あいさつの励行も引き続き行います。校長を始め、管理職は今まで同様に子供たちの登校を見守り、教員は教室で子供たちを迎えて、一人一人に声をかけていきます。

お子様の安全を学校・地域全体で考え、安心して登校するためのご理解・ご協力を引き続きお願いいたします。

令和7年度第1回学校評価アンケート【結果】

※上段は保護者、下段は児童生徒の回答です。

※数値は、肯定的評価「とてもそう思う」＋「そう思う」の割合です。

番号	質問項目（内容）	保護者	児童生徒
スタ ディ ブラ ッ シュ ア ッ プ プ ラ ン	1 お子さんは、学校の授業をよく理解している。 学校の授業はよく分かります。	83.9	95.4
	2 お子さんは、教師や友達の話をもよく聴くことができている。 先生や友達の話をもよく聴くことができます。	85.2	94.5
	3 お子さんは、よく考えたり、友達と話し合ったりして、自分の考えや意見を伝えることができる。 授業中はよく考えたり、友達と話し合ったりして、自分の考えや意見を伝えることができます。	68.4	80.1
	4 お子さんは、学習用タブレット端末やドリルなどを生かしながら、家庭でも学習に取り組んでいる。 タブレットを活用して、友達と考えを共有したり比べたりしています。	78.2	81.2
	5 お子さんは、外国語の授業を楽しみにしている。 外国語の学習では英語を使って、先生や友達とやりとりを楽しむことができます。	70.3	83.0
ウ ォ ー ム ハ ー ト プ ラ ン	6 お子さんは、元気なあいさつが身に付いている。 いつも元気なあいさつをしています。	57.6	79.6
	7 お子さんは、友達と仲良くせいかつしている。	92.1	
	8 お子さんは、友達の気持ちを考えた言動をしている。 学校生活では友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら生活しています。	83.1	93.1
	9 学校は、一人一人のよさを認め合う学級集団づくりをしている。 友達は、あなたのよいところを認めてくれていると思います。	82.9	84.7
	10 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思います。		97.0
	11 道徳の授業では自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいます。		88.5
ヘル ス & セイ フ ティ ブ ラ ン	13 お子さんは、進んで掃除や整理・整頓に取り組んでいる。 進んで掃除に取り組み、黙働を心がけています。	57.0	91.9
	14 お子さんは、規則正しい生活をしている。 毎日、同じくらいの時間に寝ています。	83.7	76.7
	15 毎日、同じくらいの時間に起きています。		85.7
	16 朝食を毎日食べています。		94.9
	17 お子さんは、好き嫌がなく食事をしている。 好き嫌いをしないで食事をしています。	64.1	68.6
	18 お子さんは、健康や安全に気を付けて生活している。 うがい手洗いをしたり、けがをしたりしないように、健康や安全に気を付けて生活しています。	84.9	93.1
	19 学校は、授業公開やホームページ、デジタル連絡ツール「スクリレ」等での情報発信を通して、「開かれた学校づくり」に努めている。	91.2	
	20 学校は、保護者からの相談に誠実に対応している。 学校の先生は、丁寧に話を聴いてくれます。	89.3	95.8
	21 学校は、PTAや地域との連携を図り、授業や行事などでボランティア人材を活用するなど教育活動の充実に努めている。 地域の大人に授業や放課後などに勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったりいっしょに遊んでもらったりすることがあります。	93.6	69.6
	22 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思います。		85.1
	23 お子さんは、自分のよさを言うことができる。 自分にはよいところがあります。	63.3	81.1
	24 お子さんは、将来の夢や目標を持っている。 将来の夢や目標をもっています。	67.6	86.9